

設立趣意書

日本におけるスキー人口は、1,000万人とも1,500万人ともいわれています。変化の激しい現代社会にあって、混乱と緊張、重圧と不安の中に生きる世代にとっては、自然環境の中でスポーツを楽しむことは、個人的にも社会的にも望ましいことです。

スキー人口に比してスキーのためのトレーニングとして、インラインスケートを安全に楽しむための、指導者数の不足、安全思想の普及の不徹底、安全教育機構の未整備、滑走施設の不確定、更には、インラインスケートに必要な用具についての知識不足、使用方法の未熟さも相まって、各地区でのトラブルや傷害事故も年を追って増加していることも周知のとおりです。このような現状に鑑みると、インラインスキー指導者の育成・指導と資質の向上をはかり、安全確保・技術・指導に関する調査・研究を行い、インラインスキー指導者による安全思想の普及教育のための講習会、インラインスキー指導者に対する講習、インラインスキー用具の調査・研究による製造業者への助言等、インラインスキーヤーの事故防止対策を図ることは、焦眉の急を要します。

以上の趣旨の下に、社会体育の発展と国民の健康増進に寄与するため、ここに新たに「全日本インラインスキー連盟」を設立するものです。

全日本インラインスキー連盟 体系図

